

# 救急安心センター おおさかだより



皆様、秋空もさわやかな季節となりましたが、どうお過ごしでしょうか。9月と言えば、高齢者福祉月間が始まります。高齢者の福祉について理解を深めるとともに、今月は、救急安心センターおおさかに相談後、119番に転送され緊急入院となった事例のうち、高齢者のけがで発生頻度が多い「骨折」についての事例をご紹介します。



【事例1】 76歳男性：自宅内で誤って転倒したもの。

⇒右大腿部頸部骨折

【事例2】 77歳女性：自転車で走行中、誤って転倒したもの。

⇒左大腿骨頸部骨折

これらは昨年9月頃の事例で、いずれも看護師からの迅速な119番転送により救急車が出動し緊急入院となりましたが、病院搬送後の適切な治療により、後日軽快退院となりました。

## ～救急安心センターおおさか から～

「高齢者の骨折」の特徴は、若年層と比較して、体に大きな外力が加わらないちょっとした受傷でも発生しやすいことです。また、骨粗しょう症があると尻もちをついただけでも、容易に脊椎圧迫骨折を起こすとともに、骨折以外の合併症についても併発しやすい傾向にあります。

受傷場所は、居室内が多いことから、衣服を散らかさないなど室内の整理整頓や階段に滑り止めを取り付けるなど転倒しない工夫を心がけてください。

また、痛みなどの自覚症状を受傷直後から訴えない、あるいは我慢するケースがしばしば見受けられます。歩行等ができなくなるなどの重症化を防ぐため、受傷部位の異変に十分注意し、少しでも異常を感じたら「救急安心センターおおさか」等を活用するなど、早期の対処に心がけてください。



大阪市の

## 災害概況

◎火災概況	建物火災				小計	車両	船舶	爆発	その他	合計
	全焼	半焼	部分焼	ぼや						
7月中合計	2	3	11	26	42	11	0	1	10	64
平成30年 7月末累計	9	16	89	216	330	34	0	4	60	428
平成29年 7月末累計	8	16	99	267	390	37	1	1	129	558
累計比較	1	0	▲10	▲51	▲60	▲3	▲1	3	▲69	▲130

◎救急概況	救急出場
7月件数(概数)	24,145
平成30年 7月末累計	141,023
平成29年 7月末累計	132,960
累計比較	8,063

◎火災・救急以外の消防活動概況	救助活動	危害排除	水防活動	その他の消防活動
平成30年 7月末累計	764	884	2	703
平成29年 7月末累計	683	572	3	705
累計比較	81	312	▲1	▲2